

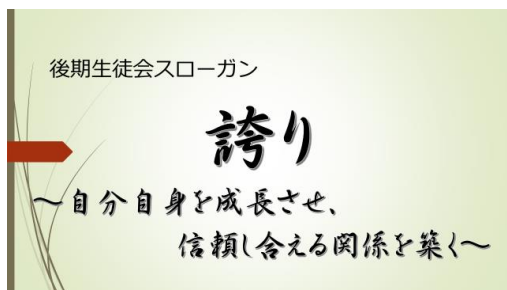


令和元年度 後期生徒会のスタート

9月30日(月)に後期生徒会選挙を行いました。どの立候補者も、「こんな瑞中を創りたい」という願いや決意を自分の言葉で堂々と語り、全校生徒に訴えました。その後、各委員長も決定し、10月28日(月)に生徒総会が行われました。後期生徒会長からは、「よさを認め合い、互いに高め合いながら、一人一人の個性を尊重できる瑞中生」という方針が出され、次の4点(委員会活動の強化・あいさつ運動の強化・合唱発表会キャンペーン・よさ見つけの強化)に重点をおいて活動する旨が提案され、全校生徒に承認されました。それを受け、各専門委員長からも活動方針と活動内容の提案がありました。意見交流では、たくさんの挙手と意見があり「自ら創り上げる生徒会」を見ることができました。

後期生徒会 執行部 専門委員長

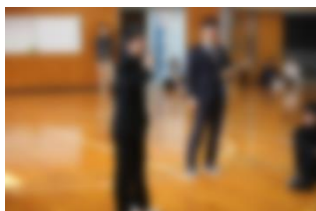
生徒会執行部	クラス	氏名	生徒会委員長	クラス	氏名
生徒会長			学習委員長		
副会長			生活委員長		
副会長(2年)			体育委員長		
議長			美化委員長		
書記			図書委員長		
			保健委員長		
			給食委員長		
			合唱委員長		



後期生徒会スローガン



後期生徒会執行部



積極的な意見交流

学年を問わずたくさんの挙手がありました

ノーメディアデーへ向けて

瑞浪中学校区幼小中一貫教育推進協議会実践交流部会では「**つながり かかわりを大切に**した生活の向上」をテーマに活動をしています。その一環としてメディアについてのトピックを今回も紹介させていただきます。

【動画を見て真似をする子供たち】



ショッピングモールなどへ行くと、スマホやタブレットを持ち、動画を見ている幼児、小中学生を見ることがあります。それほど、子どもたちにとって、動画の閲覧は身近なものになっています。ネットなどを介した動画は、TVのようにたくさんの人のチェックによって公開されているわけではないですから、「危険」な情報を含んだ動画も存在します。ネット上の情報は「玉石混交」です。情報を見極める力を、ネット上では、大人に限らず、子どもたちにも求められています。

数年前、あるユーチューバーが「電子レンジでチンをするとノートの文字が消える」という動画をアップしました。その動画を見た小学生が同じことを自宅で行ったところ、電子レンジにいれてあるノートから「煙」がでるといふ、あわや火事になる事故が起きました。動画を見た子供が興味本位で真似をした事例です。もちろん、大人は、電子レンジで紙を温めてはいけないことを知っていますが、判断力のない子供は好奇心でそれを行ってしまう子もいます。

もしも動画の閲覧をさせているのならば、頭ごなしに「ダメ」と指導をするのではなく、何がダメなのか、どうすればよいのかを一緒に考えることで、子どもたちは確実な「判断力」を身に付けることができます。



PTA資源回収にご協力ありがとうございました

地域の皆様のご協力のもと、無事、資源回収を終えることができました。休日、早朝からの作業、本当にありがとうございました。支部長の皆様には、車の手配や回収の段取りなど、ご尽力いただきました。生徒たちも、事前の分団会を踏まえ、地域における自分の役割をしっかりと果す姿を見ることができました。中央公園にて最後まで作業をしてくださった支部長、父学・母親委員、本部役員、3年生のみなさん、ありがとうございました。収益金については、部活動を中心に生徒たちの学校生活の充実を図ることができるよう大切に活用させていただきます。

冬季の防寒服等について

11月から、防寒着の着用を認めます。気候や体調に合わせて防寒服の使用をしてください。以下のように規定しますので、ご理解とご協力をお願いします。

*手袋・マフラー（ネックウォーマー）

華美にならないもの：無彩色（黒・白・灰色・茶色・紺）を基調としたもの。（防寒という目的を第一に考える）

*ジャージ下の服：無彩色、寒色を基調としたもの。ジャージの襟首から出ない物（ハイネック、タートルネックは不可）

*使い捨てカイロ：ポケットなどに入れたままにする。家に持ち帰って処分をする（学校では捨てない）。